



# 安全安心だより No.15

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

## 子ども安全安心対策推進事業に関する事例の紹介 =通学路点検から= 【学校ホームページを活用した周知】

当センターでは、7月から、各小学校のPTAの方とともに、**防犯の観点**による、通学路点検を実施しています。



八坂小学校では、「児童生徒を守り育てる日」に通学路点検を実施したところ、実施の翌日、学校ホームページに写真入りで掲載し、保護者や地域の方に、広く周知していただきました。

また、同校の通学路にあたる青少年センターの植木が伸びて、道路の見通しが悪いため、交通事故の危険がある。」とご意見をいただきました。春ごろに小学校を通じて、教育委員会に意見



を出し、その後、早速剪定をしてもらったものの、まだ見えにくいので、植木を剪定して欲しい。」とのことでした。施設の管理者に要望を伝え剪定を依頼していたところ、7月の剪定の際に、剪定業者に具体的に説明して大幅に刈込を行っていただき、すっきりと見通しがよくなりました。

松山市立八坂小学校

全ての記事 1件

児童生徒を育てる日、子ども安全安心対策推進事業

投稿日時: 07/05 HP管理者 カテゴリ: 学校生活

7月5日(月)は、「児童生徒を守り育てる日」でした。子どもが登下校する際に、多くの保護者や地域の方々に見守っていただきました。ありがとうございました。

また、「子ども安全安心対策推進事業」で、松山市教育支援センターの方に来ていただきました。PTA会長、PTA社会教育部長、教頭が参加して、子どもたちを犯罪から守るために、通学路の「危険な場所」の見分け方について教えていただきました。

「危険な場所」とは、①すぐに入ることができ、そこから簡単に出て行ける場所。②その場所の様子をつかむことができにくい場所であることを教わりました。

その後、実際に通学路を歩いて、防犯の観点から安全確認を行いました。

自分たちが住みなれている場所だからこそ気が付かないところがあること、点検をするときは子ども目線で行うことが大切であること、通学路は交通事故だけでなく犯罪からも子どもたちを守ることを再認識しました。ありがとうございました。

【八坂小学校ホームページ「八坂小学校日記」から】

を出し、その後、早速剪定をしてもらったものの、まだ見えにくいので、植木を剪定して欲しい。」とのことでした。施設の管理者に要望を伝え剪定を依頼していたところ、7月の剪定の際に、剪定業者に具体的に説明して大幅に刈込を行っていただき、すっきりと見通しがよくなりました。

06

～担当者のひとりごと～

東京オリンピックが終わり、パラリンピックが開幕。

選手達の努力と真剣な姿や、協議への情熱に感動！！